

まちの話題 あれこれ

身の回りに起きた出来事など、
楽しい情報をお寄せください。
役場企画財政課
(☎ 611-2724)



現地で披露する曲を歌う部員たち

震災支援に感謝、音楽で心つなぐ 不来方高校音楽部演奏旅行出発

不来方高校音楽部は3月21日、「オーストリア演奏旅行行ってまいりますコンサート」を町公民館で開催。同校音楽部を応援する方など約250人が集まり、23日から8日間の旅の無事を祈るとともに、現地で披露する曲に心を傾け聞いていました。

三好部長は「旅立ちの日を迎えられたことに感謝し、音楽で世界中の人たちの心と心をつなぐ演奏をします」と話しました。1998年から始まった演奏旅行は、11回目で、オーストリア訪問は3回目。前回訪問した翌年に東日本大震災が発生し、今回は支援してくれた方に感謝を伝えるため手づくりのちぎり絵を持参しました。



三好部長（写真右）が旅立ちを迎えられたことに対して感謝のことばを述べる

東北自動車道へ接続可能に 県内初のスマートインター開通



煙山小学校吹奏楽部が来賓者の移動中に演奏を披露

矢巾スマートインターチェンジ（IC）の開通式典が、3月24日に現地で開催されました。来賓や周辺の地権者など約70人が参列し、事業経過報告やはさみ入れ、くす玉開きを行い開通を喜びました。

県内初となるスマートICの開通に高橋町長は「利用した皆さんに喜ばれ、親しまれるスマートICにしたい」とあいさつ。式典では、不動小学校の児童が歌声を披露し、煙山小学校吹奏楽部ははさみ入れとくす玉開きのファンファーレをしました。

開通により「交流人口の拡大、物流の効率化、医療機関への搬送時間短縮」などの効果が期待されます。



東北自動車道上路線から降りてきて矢巾スマートICを通過中



会社設立 50 周年を記念し寄付

UDトラックス岩手株式会社(藤澤千孝社長)は3月28日、町の発展のためにと現金を寄付し、高橋町長から感謝状を受け取りました。同社は今年で設立50周年の節目を迎え、その記念に寄付を行いました。



地域おこし協力隊員が着任！

4月2日、旅行代理店に勤務していた下町龍也さん(紫波町出身)が町地域おこし協力隊の隊員として着任。ポスターやチラシのデザインが得意で「仕事ではデザイン技術を生かしたい」と意気込みを話しました。



決意新たに町内中学校で入学式

町内中学校の入学式が、4月6日、7日に行われ、新たに240人が中学生の仲間入りしました。矢巾北中学校(西郷晃校長)では、希望を胸に新入生133人が入学式に臨み、新生活への決意を新たにしていました。



自分の名前が呼ばれ、返事をして立ち上がる1年生

町内4つの小学校(徳田小・煙山小・不動小・矢巾東小)の入学式が4月6日、9日の両日に行われ、4校合わせて234人が小学生の仲間入りをしました。
煙山小学校(小笠原安和校長)の入学式では、新1年生114人が一人ずつ名前を呼ばれると、みんな大きな声で「ハイ！」と返事をしていました。
小笠原校長は「朝ごはんをしっかり食べ元気に登校して、先生のお話をよく聞いてたくさん勉強しましょう」とあいさつ。
児童たちは新しい友達を作って、これからスタートする楽しい学校生活に胸を弾ませていました。

**大きな返事ができました
ピカピカ1年生が小学校入学**



ヨシさん(写真左)に代わり感謝を述べる美智子さん(写真右)

下北行政区の山本ヨシさんが3月15日に百歳を迎え、特別養護老人ホーム志和荘でお祝いの会を開催しました。ご家族や施設職員が集まり、高橋町長から花束とお祝い状を受け取りました。
ヨシさんは盛岡市乙部出身で、4人きょうだいの長女として生まれました。好きなことは温泉とゲートボール。ゲートボールがとても上手で、自宅にはトロフィーや賞状がたくさん並んでいるそうです。ご家族の美智子さんは「皆さんが百歳祝ってくれて感謝しています。本人は話すことができないがうれしいと思っています」と話してくれました。

**山本ヨシさんが百歳
高橋町長が長寿をお祝い**